

貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【現金及び預貯金】	【 279,731,257 】	【保険契約準備金】	【 208,488,795 】
現金及び預金	279,731,257	支払備金	10,588,517
【有形固定資産】	【 1,076,129 】	責任準備金	197,900,278
営業用不動産	1,078,440	【その他負債】	【 559,545,784 】
その他の有形固定資産	379,438	未払金	668,674
減価償却累計額	-381,749	共同保険借	139,874,080
【無形固定資産】	【 29,321,938 】	再保険借	385,953,830
ソフトウェア	29,321,938	未払法人税等	32,814,500
【その他資産】	【 683,066,803 】	未払事業税等	234,700
共同保険貸	221,401,624		
再保険貸	364,496,231	負債の部合計	768,034,579
前払費用	3,300,000	純資産の部	
仮払金	2,114,456	【株主資本】	【 225,161,548 】
保険積立金	15,718,108	(資本金)	(35,000,000)
長期前払費用	39,244,407	資本金	35,000,000
敷金	1,299,868	(資本剰余金)	(35,000,000)
供託金	16,000,000	資本準備金	35,000,000
繰延税金資産	19,492,109	(利益剰余金)	(155,161,548)
		その他利益剰余金	155,161,548
		繰越利益剰余金	155,161,548
		純資産の部合計	225,161,548
資産の部合計	993,196,127	負債及び純資産の部合計	993,196,127

損 益 計 算 書

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
【保険引受収益】		
収入保険料	1,326,329,380	
再保険金収入	227,057,694	
再保険手数料収入	858,466,357	
再保険返戻金収入	75,279,343	
雑収入	171,882	2,487,304,656
【保険引受費用】		
支払保険金	247,519,661	
損害調査費	4,766,341	
解約返戻金	78,419,050	
その他返戻金	5,155,030	
再保険料	1,194,849,025	
支払備金繰入	117,451	
責任準備金繰入	74,358,340	
合計	(1,605,184,898)	1,605,184,898
【営業費及び一般管理費】		798,952,021
経常利益		(83,167,737)
税引前当期純利益		(83,167,737)
法人税及び住民税等		41,547,300
法人税等調整額		-18,568,630
当期純利益		(60,189,067)

株主資本等変動計算書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本					純資産の部
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金		株主資本	
			その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金		
当期首残高	35,000,000	35,000,000	112,472,481	112,472,481	182,472,481	182,472,481
当期変動額						
利益剰余金の配当			-17,500,000	-17,500,000	-17,500,000	-17,500,000
当期純損益金			60,189,067	60,189,067	60,189,067	60,189,067
当期変動額合計			42,689,067	42,689,067	42,689,067	42,689,067
当期末残高	35,000,000	35,000,000	155,161,548	155,161,548	225,161,548	225,161,548

個 別 注 記 表

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

無形固定資産 定額法

2. 収益及び費用の計上基準

①収益の計上基準は、発生主義に基づく実現主義で計上しています。具体的には保険始期ベースで計上しています。

②費用の計上基準は、発生主義で計上しています。

3. 消費税等の会計処理は税込方式によっています。

4. 会計処理の変更

クレジット決済の経費は支払った事業年度の経費として計上することに変更しました。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務は次の通りであります

金銭債権 223,486,332 円

金銭債務 139,874,080 円

2. 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりです。

[支払備金]

普通支払備金（出再支払備金控除前） 81,305,793 円

同上にかかる出再支払備金 73,175,218 円

差引（イ） 8,130,575 円

I B N R 支払備金（出再 I B N R 支払備金控除） 24,579,688 円

同上にかかる出再支払備金 22,121,746 円

差引（ロ） 2,457,942 円

計（イ＋ロ） 10,588,517 円

[責任準備金]

普通責任準備金（初年度収支残） 188,352,009 円

異常危険準備金 9,548,269 円

計 197,900,278 円

III. 損益計算書に関する注記

1. 収益及び費用に関する金額

①正味収入保険料は、123,185,618 円です。

②正味支払保険金は、25,228,308 円です。

③支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

差額補充法によって積み立てています。

支払備金繰入額（出再支払備金控除前） 5,383,481 円

同上に係る出再支払備金繰入額 4,845,137 円

差引（イ） 538,344 円

I B N R 支払備金繰入額（出再 I B N R 支払備金控除前）	△4,208,994 円
同上に係る出再 I B N R 支払備金繰入額	△3,788,101 円
差引（口）	△420,893 円
計（イ＋ロ）	117,451 円

④責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

差額補充法によって積み立てています。	
普通責任準備金繰入額（初年度収支残）	71,021,141 円
異常危険準備金繰入額	3,337,199 円
計	74,358,340 円

IV. 株主資本変動計算書に関する注記

(1) 当期事業年度の末日における発行済株式の数 140,000 株であります。

(2) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

令和 2 年 6 月 24 日の株主総会において、次の通り決議されました。

配当金の総額	17,500,000 円
一株当たりの配当額	125 円
基準日	令和 2 年 3 月 31 日
効力発生日	令和 2 年 6 月 25 日

(3) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

令和 3 年 6 月 23 日の株主総会において、次の通り決議されました。

配当金の総額	29,960,000 円
一株当たりの配当額	214 円
基準日	令和 3 年 3 月 31 日
効力発生日	令和 3 年 6 月 24 日

V. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の総額は 19,492,109 円であります。

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳は、収支残による積立超過額分の責任準備金 19,492,109 円であります。

VI. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

少額短期保険業者の資産運用は、預貯金（外貨建てを除く）・国債・地方債等に限定されているうえ、当社では安全性・流動性の確保のため決済預金及び預貯金による運用を基本方針としております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

令和 3 年 3 月 31 日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。（単位：千円）

科 目	貸借対照表計上額	時価（※1）	差額
(1) 現金及び預金	279,731	279,731	—
(2) 共同保険貸	221,401	221,401	—
(3) 再保険貸	364,496	364,496	—

(4) 共同保険借	(139,874)	(139,874)	—
(5) 再保険借	(385,953)	(385,953)	—

(※) 負債に計上されているものについては、() で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、(2) 共同保険貸、(3) 再保険貸、(4) 共同保険借、(5) 再保険借
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっております。

VII. 関連当事者との取引に関する注記

種類	会社等の名称	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	e-Net ホールディングス(株)	被所有 直接 100%	経営指導	経営指導料 (注1)(注2)	23,582	—	—
親会社の子会社	e-Net 少額短期保険(株)	なし	共同保険に係る関連業務委託契約	業務委託共同保険に係る精算(注3)	—	共同保険貸	221,401
				再保険に係る精算金の差額	—	共同保険借	139,874
その他の関係会社	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	被所有 間接 38.4%		再保険	再保険料(費用) 1,194,849	再保険借	385,953
					再保険金(収益) 227,057		
					再保険手数料(収益) 858,466		
					再保険返戻金(収益) 75,279		
				出向受入 (注1)(注4)	10,695	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 取引金額は税抜き、期末残高には消費税等が含まれております。

(注2) 当事者間の交渉の上、合理的な金額で経営管理指導及び業務受託契約を決定しています。

(注3) 業務委託契約および付帯覚書による共同保険諸勘定に係る経理決済ルールに基づき、合理的な条件で決定しています。

(注4) 受入出向料については一般取引と同様に決定しています。

(注5) 譲渡金額は解約返戻金相当額を元に決定しております

VIII. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額は、1,608.2円であります。
- (2) 1株当たりの当期純利益は、429.92円であります。